

【令和7年度】弘前市果樹栽培振興協議会 改植事業 要望申込書

この申込みをもって、補助を確約するものではありません。また、事業内容が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

一園地につき一枚必要です。

①お名前、生年月日、ご住所、電話番号等を記入してください。

フリガナ				生年	昭和	年	月	日
お名前	様			月日	平成	(	歳)	
ご住所	(〒 -) 弘前市大字							
連絡先電話番号	自宅 0172 - -			携帯 0 0 - -				
昭和41年4月1日までに生まれた方のみ記入	60歳未満の農業者が ☐ いる(名前: 、年齢: 歳、続柄:) ☐ いない							
主な出荷先	☐ JAつがる弘前 ☐ JA相馬村 ☐ JA津軽みらい ☐ 弘果 ☐ その他()							

②植栽する農地の場所・面積、植栽品目・方法等を記入してください。

対象園地	所在地	弘前市大字 字 (番地まで記入)	
	農地の面積	㎡ ※1町歩=100a=10,000㎡、1反歩=10a=1,000㎡、1畝=1a=100㎡	
	☐ 自分(または世帯員)の園地である ☐ 農業委員会の許可を得て借りている園地等である		
植栽内容	摘果実や落実の処理場所はどこですか？ ☐ 上記の園地内にある ☐ 隣接した園地内にある ☐ 離れた園地内にある(地区名: 字) ☐ ない(→処理場所を確保するように計画してください)		
	植栽品目	☐ りんご(わい化) ☐ りんご(丸葉※) ☐ 特産果樹(→品目:) ※丸葉はR8.3.31時点で60歳未満の方、または60歳以上だが後継者がいる方に限ります。	
	植栽方法	Q伐採する品目は？ ☐ 丸葉 ☐ わい化 ☐ 特産果樹(品目:) (伐採する品種: 、本数: 本) ☐ 改植(春) (伐採する品種: 、本数: 本) → Q伐採する樹は？ ☐ 改植(秋) ☐ すべて自己負担で植栽した。 ☐ 補助事業を使って、平成 年植栽(→ 市の補助 または 国の補助) 【注意】補助事業で植栽してから8年間経過していない場合は改植できません。	
		☐ 新植(春)	
		☐ 新植(秋)	
授粉樹	☐ 園地内にある ☐ 隣接した園地にある ☐ ない(→できるだけ混植するよう計画してください。) 【お願い】 ・カラマツを防ぐため、できるだけ単植は避けてください。 ・相性の良い品種を混植するようにしてください。		

来歴がわかるもの
(領収書等)の有無

③植栽する品種・間隔・本数を記入してください。

植栽品種	植栽間隔	植栽本数	植栽面積	予約先	自家養成(接木)	苗木法許諾の有無
(例) 初恋	列間 4 m × 樹間 2 m	100 本	800 ㎡	弘前種苗		
	列間 m × 樹間 m	本	㎡			
	列間 m × 樹間 m	本	㎡			
	列間 m × 樹間 m	本	㎡			
	列間 m × 樹間 m	本	㎡			
計		本	㎡	←地続きで200㎡以上あること		

④「突発的な園地継承」を該当する場合は、以下を記入してください(該当する方のみ)。

☐ 労働力不足 ☐ 体調不良 ☐ その他 具体的な理由:	園地継承の時期 令和 年 月 日 権利異動について ☐ 登記済 ☐ 未登記 ☐ 農委の許可済
--	---

以下は事務局使用欄です。

受付年月日	令和7年 月 日() :	植栽面積	補助金額
		わい化 ㎡	改植事業
		丸葉 ㎡	わい化 上限160円/㎡ 上限 円
		特産果樹 ㎡	丸葉 上限80円/㎡ 上限 円
			特産果樹 上限80円/㎡ 上限 円
			未収益期間栽培管理事業 100円/㎡ 上限 円
			計 上限 円

裏面に植栽完成図を記入してください。

⑤園地の植栽完成図を記入してください。

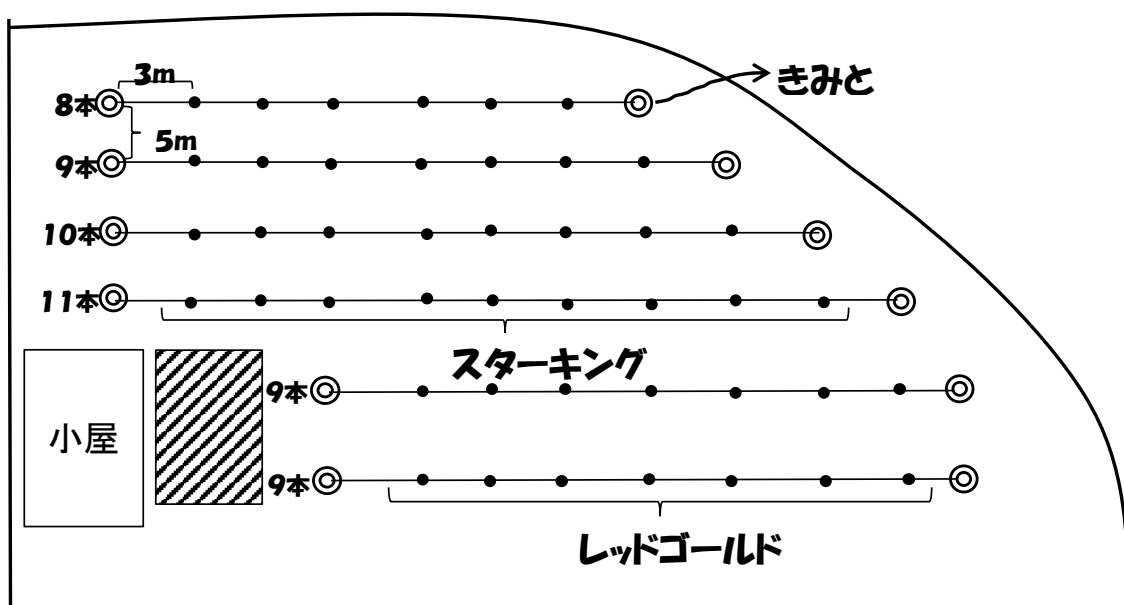
◎ = 授粉樹

▨ = 摘果実等の処理場所

記入例

◎ = 授粉樹

▨ = 摘果実等の処理場所



品目別植栽間隔

果樹名		列間(m)	樹間(m)	果樹名	列間(m)	樹間(m)
りんご	わい化	4 ~ 6	2 ~ 3	西洋なし	6 ~ 8	6 ~ 8
	丸葉	6 ~ 9	6 ~ 9	日本なし	6 ~ 8	6 ~ 8
ぶどう		2 ~ 16	1 ~ 8	うめ	7 ~ 9	6 ~ 8
もも		4 ~ 8	3 ~ 8	くり	8 ~ 10	8 ~ 10
すもも		4 ~ 9	3 ~ 9	かき	7 ~ 9	7 ~ 9
プルーン		7 ~ 9	7 ~ 9	ブルーベリー	2 ~ 3	1 ~ 3
おうとう		4 ~ 9	3 ~ 8	ヘーゼルナッツ	3 ~ 7	3 ~ 7